



2021年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年10月29日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6268 URL http://www.nabtesco.com
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 寺本 克弘
 問合せ先責任者（役職名） コーポレート・コミュニケーション部長（氏名） 峯岸 康（TEL）03-5213-1134
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（電話会議、機関投資家・アナリスト向け）

（表示単位未満四捨五入）

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	214,117	7.2	20,808	10.5	101,743	390.6	65,435	341.6	63,078	384.4	69,438	403.9
2020年12月期第3四半期	199,800	△5.5	18,838	2.5	20,739	5.9	14,819	8.3	13,022	6.3	13,780	17.7
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
2021年12月期第3四半期	518.71		518.61		518.61		518.61		518.61		518.61	
2020年12月期第3四半期	104.90		104.86		104.86		104.86		104.86		104.86	

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	482,978	248,572	234,718	48.6
2020年12月期	351,723	211,641	198,031	56.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	41.00	—	34.00	75.00
2021年12月期	—	38.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	39.00	77.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	306,000	9.5	33,000	15.7	169,000	401.2	110,800	440.4	914.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

上記の連結業績予想について、税引前利益に含まれる株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズの持分法適用除外に伴う評価益等については、2021年12月末時点の株価を予測することが困難であるため、前回発表予想(2021年7月30日付の第2四半期決算短信)から変更していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 0社 (社名) 、 除外 0社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年12月期3Q	121,064,099株	2020年12月期	125,133,799株
2021年12月期3Q	1,090,791株	2020年12月期	990,749株
2021年12月期3Q	121,605,124株	2020年12月期3Q	124,135,100株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
3. 補足情報	13
(1) セグメント別受注残高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間において、航空機器、鉄道車両用機器は、新型コロナウイルスによる世界的な移動制限の影響が継続したため需要が減少しました。一方、産業用ロボット向け精密減速機は、自動車向けを中心とした設備投資の拡大を背景に高い需要が継続しました。また、建設機械向け油圧機器は、海外での需要を中心に堅調に推移しました。その結果、売上高は214,117百万円、営業利益は20,808百万円となりました。株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ（以下、ハーモニック社という）の持分法適用除外に伴う評価益等を計上したことにより、税引前四半期利益は101,743百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は63,078百万円となりました。

① 受注高、売上高、営業利益

当第3四半期連結累計期間の受注高は、前年同期比15,559百万円（7.5%）増加し223,110百万円となりました。売上高は、同14,316百万円（7.2%）増加し214,117百万円となり、営業利益は、同1,970百万円（10.5%）増加し20,808百万円となりました。売上高営業利益率は9.7%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

【受注高】

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	76,979	104,795	36.1
トランスポートソリューション事業	60,201	45,958	△23.7
アクセシビリティソリューション事業	57,954	55,981	△3.4
その他	12,417	16,375	31.9
合計	207,551	223,110	7.5

【売上高】

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	77,582	100,198	29.2
トランスポートソリューション事業	57,306	47,869	△16.5
アクセシビリティソリューション事業	53,046	52,913	△0.3
その他	11,866	13,137	10.7
合計	199,800	214,117	7.2

【営業利益】

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	11,867	16,703	40.7
トランスポートソリューション事業	4,720	3,728	△21.0
アクセシビリティソリューション事業	4,913	5,193	5.7
その他	1,148	1,801	56.8
全社又は消去	△3,810	△6,617	—
合計	18,838	20,808	10.5

【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比27,815百万円(36.1%)増加し104,795百万円となりました。売上高は、同22,615百万円(29.2%)増加し100,198百万円、営業利益は、同4,836百万円(40.7%)増加し16,703百万円となりました。

精密減速機は、自動車産業を中心とした世界的な設備投資が旺盛であり、産業用ロボット向けで高い需要が継続しました。また、一般産業向けも需要が拡大し、売上高は前年同期比で増加となりました。

建設機械向け油圧機器は、中国での第1四半期の高い需要に加え、欧米・東南アジア市場が引き続き好調に推移したことにより、売上高は前年同期比で増加となりました。

【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比14,242百万円(△23.7%)減少し45,958百万円となりました。売上高は、同9,437百万円(△16.5%)減少し47,869百万円、営業利益は、同992百万円(△21.0%)減少し3,728百万円となりました。

鉄道車両用機器は、新型コロナウイルスの影響により、海外向け案件の入札遅れや、国内の新車案件及びMRO(Maintenance, Repair, Overhaul)の需要が低迷し、売上高は前年同期比で減少となりました。

航空機器は、民間航空機の大幅な減産の影響に加え、防衛装備品調達計画の谷間により需要が低迷し、売上高は前年同期比で減少となりました。

商用車用機器は、国内外における需要が堅調に推移し、売上高は前年同期並みとなりました。

船用機器は、国内外においてMROが堅調に推移し、売上高は前年同期比で増加となりました。

【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比1,972百万円(△3.4%)減少し55,981百万円となりました。売上高は、同133百万円(△0.3%)減少し52,913百万円、営業利益は、同280百万円(5.7%)増加し5,193百万円となりました。

自動ドア事業は、プラットホームドアにおいて国内鉄道事業者の投資先送りの影響を受けたものの、国内外の建物用ドア需要が堅調に推移し、売上高は前年同期並みとなりました。

【その他】

その他の受注高は、前年同期比3,958百万円(31.9%)増加し16,375百万円となりました。売上高は、同1,271百万円(10.7%)増加し13,137百万円、営業利益は、同653百万円(56.8%)増加し1,801百万円となりました。

包装機は、外食産業不振の影響により国内で需要は伸び悩む一方、海外の需要増加により、売上高は前年同期比で増加となりました。

【全社又は消去】

前年同期には非事業用不動産(投資不動産)の売却益1,575百万円を計上していたことに加え、当第3四半期連結累計期間では増益に伴う外形標準課税の増加もあり、全社又は消去の営業利益は前年同期比2,807百万円減少し△6,617百万円となりました。

(参考) 地域ごとの情報

【売上高】

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	増減率 (%)
日本	112,371	115,609	2.9
中国	36,251	42,956	18.5
その他アジア	11,511	13,360	16.1
北米	11,805	11,522	△2.4
ヨーロッパ	26,453	29,128	10.1
その他地域	1,408	1,543	9.5
合計	199,800	214,117	7.2

(注) 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

② 税引前四半期利益

金融収益は、主にハーモニック社の持分法適用除外に伴う評価益125,107百万円等により126,622百万円となりました。金融費用は、主に当第3四半期連結会計期間末の株価に基づく同社株式の評価損44,519百万円、及び過年度に計上した同社の新株予約権にかかる評価益の取崩2,546百万円等により47,187百万円となりました。持分法による投資利益は1,500百万円となりました。その結果、税引前四半期利益は101,743百万円と前年同期比81,004百万円(390.6%)の増益となりました。

③ 親会社の所有者に帰属する四半期利益

以上の結果、法人所得税費用36,308百万円及び非支配持分に帰属する四半期利益2,357百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する四半期利益は、63,078百万円と前年同期比50,056百万円(384.4%)の増益となりました。

また、基本的1株当たり四半期利益は前年同期比413.81円増加し、518.71円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2021年9月30日)	増減額
資産	351,723	482,978	131,254
負債	140,083	234,405	94,323
資本	211,641	248,572	36,932

【資産】

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は288,419百万円、非流動資産は194,558百万円であり、その結果、資産合計は482,978百万円と前連結会計年度末比131,254百万円の増加となりました。主な増加要因は、ハーモニック社の持分法適用除外に伴う株式の再評価、及び同社株式の一部売却にかかる代金を受領したことによる資産の増加158,450百万円(現金及び現金同等物77,862百万円、売却目的で保有する資産49,465百万円、その他の金融資産49,465百万円、持分法で会計処理されている投資△18,341百万円)によるものです。

なお、2021年2月10日付のハーモニック社株式の一部売却(9,160,200株)について、当第3四半期連結会計期間末より1年以内に、売却先へのリスクと経済価値の移転が完了する予定であるため、売却目的で保有する資産として表示しています。

【負債】

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は194,744百万円、非流動負債は39,661百万円であり、その結果、負債合計は234,405百万円と前連結会計年度末比94,323百万円の増加となりました。主な増加要因は、上記ハーモニック社株式の一部売却について、当第3四半期連結会計期間末においては売却先へのリスクと経済価値の移転が実質的には完了していないため、受領した代金77,862百万円をその他の金融負債として計上したこと、及び未払法人所得税の増加11,077百万円によるものです。主な減少要因は、社債及び借入金の減少13,158百万円です。

【資本】

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は248,572百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は234,718百万円と前連結会計年度末比36,687百万円の増加となりました。主な増加要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益63,078百万円に伴う利益剰余金の増加です。主な減少要因は、自己株式の消却による利益剰余金の減少18,394百万円、及び配当による利益剰余金の減少8,800百万円です。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		64,665	115,335
営業債権		74,632	62,593
契約資産		1,230	1,266
その他の債権		1,114	911
棚卸資産		36,505	45,690
その他の金融資産		2,582	9,427
その他の流動資産		2,382	3,733
小計		183,110	238,954
売却目的で保有する資産		—	49,465
流動資産合計		183,110	288,419
非流動資産			
有形固定資産		89,522	88,646
無形資産		3,905	3,999
使用権資産		7,558	7,292
のれん		14,658	14,933
投資不動産		2,192	2,151
持分法で会計処理されている投資		34,887	14,923
その他の金融資産		12,646	59,498
繰延税金資産		2,016	2,088
その他の非流動資産		1,230	1,028
非流動資産合計		168,614	194,558
資産合計		351,723	482,978

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		44,838	48,892
契約負債		5,763	5,835
社債及び借入金		37,001	23,843
その他の債務		9,723	7,754
未払法人所得税		6,700	17,776
引当金		1,065	1,321
リース負債		2,209	2,056
その他の金融負債		—	77,879
その他の流動負債		6,362	9,387
流動負債合計		113,662	194,744
非流動負債			
社債及び借入金		2,865	2,865
リース負債		6,291	6,099
退職給付に係る負債		10,211	10,487
繰延税金負債		4,949	18,384
その他の金融負債		69	—
その他の非流動負債		2,035	1,826
非流動負債合計		26,421	39,661
負債合計		140,083	234,405
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		14,998	14,904
利益剰余金		173,988	211,682
自己株式		△2,471	△4,782
その他の資本の構成要素		1,515	2,914
親会社の所有者に帰属する持分合計		198,031	234,718
非支配持分		13,610	13,855
資本合計		211,641	248,572
負債及び資本合計		351,723	482,978

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	2	199,800	214,117
売上原価		△146,890	△155,532
売上総利益		52,911	58,585
その他の収益		2,730	866
販売費及び一般管理費		△36,396	△38,318
その他の費用		△407	△324
営業利益	2	18,838	20,808
金融収益		197	126,622
金融費用		△683	△47,187
持分法による投資利益		2,387	1,500
税引前四半期利益		20,739	101,743
法人所得税費用		△5,920	△36,308
四半期利益		14,819	65,435
四半期利益の帰属 親会社の所有者		13,022	63,078
非支配持分		1,797	2,357
四半期利益		14,819	65,435
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		104.90	518.71
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		104.86	518.61

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益		14,819	65,435
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付負債(資産)の純額の再測定		4	—
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		△802	454
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分		199	—
純損益に振り替えられることのない 項目合計		△599	454
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△440	3,549
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		△440	3,549
税引後その他の包括利益合計		△1,039	4,003
四半期包括利益合計		13,780	69,438

四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		12,153	66,310
非支配持分		1,627	3,128
四半期包括利益合計		13,780	69,438

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2020年1月1日残高		10,000	14,932	163,794	△2,536	△3,639	4,847
四半期利益		—	—	13,022	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△270	△572
四半期包括利益合計		—	—	13,022	—	△270	△572
自己株式の取得及び処分等		—	—	—	66	—	—
配当金		—	—	△9,700	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	△28	—	—	2
株式報酬取引		—	33	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	33	△9,728	66	—	2
2020年9月30日残高		10,000	14,965	167,088	△2,470	△3,909	4,277

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2020年1月1日残高		—	1,208	187,398	11,735	199,133
四半期利益		—	—	13,022	1,797	14,819
その他の包括利益		△27	△869	△869	△170	△1,039
四半期包括利益合計		△27	△869	12,153	1,627	13,780
自己株式の取得及び処分等		—	—	66	—	66
配当金		—	—	△9,700	△1,215	△10,914
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		27	28	—	—	—
株式報酬取引		—	—	33	—	33
所有者との取引額等合計		27	28	△9,601	△1,215	△10,816
2020年9月30日残高		—	367	189,950	12,147	202,097

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2021年1月1日残高		10,000	14,998	173,988	△2,471	△3,348	4,863
四半期利益		—	—	63,078	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	2,784	448
四半期包括利益合計		—	—	63,078	—	2,784	448
自己株式の取得及び処分等		—	—	△23	△20,706	—	—
自己株式の消却		—	—	△18,394	18,394	—	—
配当金		—	—	△8,800	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	1,833	—	—	△1,833
株式報酬取引		—	△94	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△94	△25,385	△2,311	—	△1,833
2021年9月30日残高		10,000	14,904	211,682	△4,782	△564	3,478

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2021年1月1日残高		—	1,515	198,031	13,610	211,641
四半期利益		—	—	63,078	2,357	65,435
その他の包括利益		—	3,232	3,232	771	4,003
四半期包括利益合計		—	3,232	66,310	3,128	69,438
自己株式の取得及び処分等		—	—	△20,728	—	△20,728
自己株式の消却		—	—	—	—	—
配当金		—	—	△8,800	△2,883	△11,684
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	△1,833	—	—	—
株式報酬取引		—	—	△94	—	△94
所有者との取引額等合計		—	△1,833	△29,623	△2,883	△32,506
2021年9月30日残高		—	2,914	234,718	13,855	248,572

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネントソリューション事業	産業用ロボット部品、建設機械用機器等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポートソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットフォーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	77,582	57,306	53,046	187,934	11,866	199,800	—	199,800
セグメント間売上高	1,519	813	8	2,340	181	2,521	△2,521	—
売上高合計	79,101	58,119	53,053	190,274	12,047	202,321	△2,521	199,800
セグメント利益 (営業利益)	11,867	4,720	4,913	21,500	1,148	22,649	△3,810	18,838
金融収益				—				197
金融費用				—				△683
持分法による投資利益				—				2,387
税引前四半期利益				—				20,739

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	100,198	47,869	52,913	200,980	13,137	214,117	—	214,117
セグメント間売上高	1,849	853	2	2,705	295	3,000	△3,000	—
売上高合計	102,047	48,722	52,915	203,684	13,432	217,116	△3,000	214,117
セグメント利益 (営業利益)	16,703	3,728	5,193	25,625	1,801	27,425	△6,617	20,808
金融収益				—				126,622
金融費用				—				△47,187
持分法による投資利益				—				1,500
税引前四半期利益				—				101,743

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

3. 補足情報

(1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前第3四半期連結会計期間末 (2020年9月30日)		当第3四半期連結会計期間末 (2021年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	27,144	20.6	36,132	25.8
トランスポートソリューション事業	59,237	44.9	52,000	37.2
アクセシビリティソリューション事業	37,012	28.1	41,400	29.6
その他	8,521	6.4	10,406	7.4
合計	131,914	100.0	139,937	100.0